

2020 年度第 5 回 N P O 法人共同保存図書館・多摩理事会

- 1 日 時：2021 年 3 月 16 日（火） 午後 8 時 00 分から午後 10 時
- 2 方 法：ZOOM アプリを媒介にしての遠隔会議
- 3 議決権のある理事：7 名
出席者：座間直壯、清田義昭、齊藤誠一、田中ヒロ、堀 渡、堀越洋一郎
欠席者：手嶋孝典
事務局員の参加者：雨谷逸枝、中川恭一

（1）第 1 号議案 会員の動向について【報告】

- ・2021 年 3 月 1 日現在
正会員 82 名 2 団体 賛助会員 38 名 1 団体、計 120 名 3 団体（合計 123）
前回と変更なし

（2）第 2 号議案 2021 年度通常総会の準備、議案書の検討について【報告・討議】

- ・前回理事会での決定に従って、総会の会場として 5 月 30 日（日）午後、国分寺労政会館の第四会議室を予約した。通常は 120 人の定員だが、コロナ禍のため現在は 40 人までの使用を認めている部屋である。
- ・事務局で作成して事前に配布された「2021 年度通常総会議案書」の案を詳細に検討した。その結果、若干の文言の追加、訂正の宿題を残して承認した。その部分は近日中に、事務局よりメールで提案される。
- ・2021 年度の事業計画の「講座・講演会の企画運営事業」としては、これまで行ってきた「多摩デポ講座」だけでなく、現役世代の図書館員に向けて、共に企画する「多摩デポ実践講座」を提案することになった。現役世代が積極的に参画できる講座を考えていきたい。
- ・コロナ禍の早期の収束が見通せないので、講座の開催・企画では、配信によって遠隔での参加が可能な方法も考えることになった。
- ・今回の総会では、ぜひ参加者から今後の多摩デポのあり方についてのさまざまな意見や講座のアイデア・希望などを率直に出してもらえるようにはかりたい。あるいは事前にアンケートを実施したり意見を募集することも考えられる。総会記念講演会は開催しないし、多摩デポのあり方を見直す時期なので。これらは次回の理事会で話し合う課題とする。

（3）情報交換

- ・事務局が 3 月で 2 年契約の更新期となったので家主を訪問し、借用契約の更新を行ってきた。
- ・『多摩デポブックレット第 15 号』は、けやき出版に入稿し、発行に向けて作業中である。財務省による 4 月からの税額表示の変更（消費税込み価格の明示）の指示を受け、税込み価格の表示の印刷が打診された。今後の長期の販売や多摩デポでの直販に不都合が少ないよう、再度、けやき出版の考え方を聞くことになった。

【多摩デポ関係記事】

・特になし

【共同保存図書館関連論文】

・特になし

【今後の予定】

- ★ 次回の理事会 4月中旬までを予定
- ★ 次回の事務局会議 未定

- ★ カーリルとの共同研究 第51回定例会 4月27日（火）午後8時～、 ZOOMを使って

4 議事録署名人の選任

議事録署名人として2名を選任することを諮り、田中ヒロ理事、堀渡一理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2021年3月16日

議長

議事録署名人

議事録署名人